

昔の車に子どもたち大興奮

JAL Classic Japan Rally2018AMAKUSA



▲「乗せてくれてありがとう」と手を振る小・中学生
11月29・30日、天草を33台のクラシックカーが駆け抜けました。これは横浜の企画会社がJAL Classic Japan Rally 2018 AMAKUSAとして実施し、九州では初開催。熊本地震の復興支援と世界遺産登録を祝して天草の崎津集落が走行ルートに選ばれました。長崎からフェリーで天草入りした参加者は、五和小・中学校に立ち寄り子どもたちと交流。乗せてもらった児童は、「木のハンドルがかっこよかった」と話していました。

牛深の3地域のお祭りが大集合！

やってみゅーかい三社祭り



▲三社の演舞のようす

11月17日、牛深ハイヤ大橋横芝生広場で初めて開催された「やってみゅーかい三社祭り」。10月に牛深・久玉・魚貫の各地区の秋季例大祭で披露された演舞が一度に見られるとあって、会場は約1,000人の観客でにぎわいました。牛深まちづくり協議会と牛深地区振興会が主催したもの。演舞の際には祭りの由来や踊りの説明もあり、「違いや特徴も分かってよかった」と大好評でした。

吊るし飾りで幸福を願う

さげもんづくり講座



▲熱心に作品づくりに取り組む参加者

11月21日、二江地区コミュニティセンターで「さげもんづくり講座」が開催され15人が参加しました。さげもんとは、福岡県柳川市に伝わる、女兒の幸福を願ってお雛さまと共に飾られる吊るし飾りのこと。鬼池ひなの会実行委員会の迫下さん指導のもと、細かい作業に苦戦しながら、思い思いのさげもんを制作。参加者は、「自宅でも作ってみようと思います」と話していました。

鳥峠からの大パノラマを満喫！

第7回鳥峠パノラマウォーク



▲ゴールの前に笑顔を見せる参加者

11月17日、「鳥峠パノラマウォーク」が御所浦地区コミュニティセンターから鳥峠山頂までの6kmのコースで開かれました。市内外から参加した240人は、天草ジオパーククイズを解きながら思い思いのペースで完歩。山頂ではカレーライスが振る舞われ、出題されたクイズの解説や抽選会も行われました。参加者は、「雨上がりだったので眺めがきれいでした」と話していました。 ※登山道は崩落箇所があり現在通行できません。

イベントカレンダー

- 1 元日
市民シアター「パンダコパンダ」【～7日】
(本渡第一映劇)
- 2 本渡地区成人式 11:00～(天草市民センター)
有明地区成人式 10:00～(有明町民センター)
倉岳地区成人式 10:00～(倉岳多目的研修集会施設)
栖本地区成人式 14:00～(栖本福祉会館)
天草地区成人式 11:00～(高浜地区コミュニティセンター)
河浦地区成人式 10:00～(一町田地区コミュニティセンター)
- 3 御所浦地区成人式 11:00～(御所浦地区コミュニティセンター)
新和地区成人式 10:00～(新和町民センター)
- 4 五和地区成人式 10:30～(五和町コミュニティセンター)
島原・天草・長島架橋構想絵画コンテスト作品展
【～23日】10:00～17:00(ギャラリー四季)
- 5 天草市民センター自主文化事業・熊本県立劇場ネットワーク事業
絵本のじかんだよ! 11:00～(天草市民センター)
- 6 11 パラモン凧作品展 (天草文化交流館10周年記念)
【～20日】9:00～17:00(天草文化交流館)
- 12 婚活応援セミナー&交流会
13:30～17:50(天草下田温泉望洋閣)
- 13 倉岳えびす祭り・倉岳えびすマラソン大会
8:30～(倉岳大えびす像公園)
第54回 新和地区駅伝大会
9:50～(小宮地新田周回コース)
- 14 成人の日
- 15 女性のための無料法律相談
10:00～12:00(市男女共同参画センターばばらす)
- 17 18 食育講演会「食べることは生きること」
13:30～15:30(天草市民センター)
- 19 天草市消防出初式 9:00～(本渡運動公園)
- 21 24 学校給食週間作品展【～30日】
10:00～17:00(ギャラリー四季)
- 25 新春 玄海電二座牛深公演
(牛深総合センター自主文化事業)13:30～(牛深総合センター)
- 天草マラソン大会
9:00～(天草信用金庫本店前スタート)
- 27 コレジオの仲間コンサート
(リニューアル5周年記念事業)13:30～(天草コレジオ館)
地域で今 私たちができること(天草地区公民館全体講座)
10:00～11:30(高浜地区コミュニティセンター)
- 28 31

市政だより

天草 平成31年 1月号

Contents 主な内容

- 2 新年のごあいさつ
- 5 宝島のわだい
- 8 ふるさと応援始めませんか
- 14 海にうかぶ博物館 天草ジオパーク
- 15 あまくさん/スポーツ大好きっ子
- 16 みんなの広場
- 18 暮らしの情報
- 34 市民のひろば
- 37 健康ごよみ
- 38 天草の潮汐/行政相談所を開設
休日在宅病・医院/
水道修繕当番店
- 40 いきいき健康

天草の情報
発信中!



Facebook



Instagram

人のうごき		11月30日現在	
11月中の異動		※()内は前月比	
人口	81,212 (54減)	出生	33人
男	38,140 (21減)	死亡	110人
女	43,072 (33減)	転入	106人
世帯数	37,074 (2増)	転出	83人

問い合わせ先

本 庁	天草市役所・市庁舎別館 ☎21111 〒863-8631 天草市東浜町8番1号
支 所	牛 深 ☎2111・有 明 ☎31111 御所浦 ☎2111・倉 岳 ☎3111 栖 本 ☎3111・新 和 ☎2111 五 和 ☎1111・天 草 ☎2111 河 浦 ☎1111



▶色見を考えながらの箱詰め作業

色も味覚も楽しんで！

ヒオウギガイ出荷最盛期

12月、河浦町崎津でヒオウギガイの出荷が最盛期を迎えていました。赤や黄、紫と貝の色が鮮やかなため年末年始の贈答用として人気が高いヒオウギガイ。羊角湾は栄養分が豊富で貝柱が大きいそうです。

2年前から本格的に養殖を始めたという海付貴久さんは、「今年は8万個を育てたが、徐々に増やしたい」と話し、色のバランスを考えながら箱詰め作業に追われていました。

甘 あ〜い黒砂糖で新年を

佐伊津町で黒砂糖作り



▶特製の平窯で焦げないように煮詰める

12月5日、佐伊津黒砂糖組合の工場で見ながらの黒砂糖作りが行われました。5年前に天草の黒砂糖作りを後世に残していこうと発足した同組合。それぞれの畑で育てたサトウキビを持ち寄り、機械で絞り特製の平窯で2時間かけて煮詰めていきます。

「今年は色んよか。甘みも22度あって上等」と笑顔を見せた生産者の佐藤さん。作業は12月いっぱい続き、親せきや友人に配るほか、一部は販売もするそうです。

ふるさとの味、忘れないで！

高校3年生を郷土料理で送る会



▲卵巻きずし作りに挑戦する高校生

11月24日、栖本福祉会館で高校3年生を郷土料理で送る会がありました。卒業後、地元を離れる高校生にふるさとの味を忘れないでほしいと市社会福祉協議会栖本支所が毎年実施しているもの。老人クラブ会員や食生活改善推進委員らと一緒に巻きずしやガネ揚げなど5品を作った8人の高校生。「巻きずしを巻くのが難しかった」「みんなで作っていた思い出になった」などと話していました。



▶高さ4m12cmの籠めかけて一斉に投球

100個の玉を速く入れろ！

しんわ楊貴妃竜の玉入れ選手権

11月25日、新和小学校体育館で「しんわ楊貴妃竜の玉入れ選手権」が開催され、市内外から21チーム150人が参加しました。同日開催された「しんわ楊貴妃祭り」を盛り上げようと全日本玉入れ協会公認の大会として開催し今回で6回目。100個の玉を入れる速さを競うも、残り1個が入らず四苦八苦する姿や強豪チームのテクニクに感嘆の声が漏れるなど会場は大盛り上がりでした。



▶魚介タンで脂がのったブリをしゃぶしゃぶが

一度食べるとやみつきに!?

天草冬の夜美鍋キャンペーン

食べたその夜から美しくなる!?!やみつきになる!をテーマに天草の食材を使った「天草冬の夜美鍋キャンペーン」が市内15店舗でスタートしています。天草の魅力の1つである「食」で冬場の集客を図ろうと天草宝島観光協会が昨年度から実施したものの。11月28日には抽選で選ばれた20人が各店自慢の鍋を試食。参加者は、「自宅では真似できない味に満足です」と話していました。

フットパスのコースづくり着々と

有明フットパスモニターツアー



▲みかん畑の中を歩く参加者

11のコースづくりを目指している「有明フットパス」。12月2日には、赤崎地区のコースでモニターツアーがあり44人が参加しました。みかん畑あり漁村ありの8kmのコースを地元ガイドの説明を聞きながら約3時間半かけて歩きました。道中には住民による漬物やぜんざいのもてなしもあり参加者は、「健康にもよく地域の人と交流できて有意義な時間でした」と話していました。

新鮮な地元野菜が盛りだくさん

第41回福連木地区産業文化祭



▲セリ（即売会）には大勢の人

11月24日・25日、天草町福連木地区で産業文化祭が開催されました。地域産業の活性化を目的に福連木づくり振興会が毎年開催しているもの。

生産者自慢の野菜のほか山菜や果実を使った加工品など210品が出展され専門家による審査が行われました。2日目は、すべての出品物が競りにかけられ、会場は大いに賑わいました。

小学生がしめ縄作りに挑戦！

倉岳小学校でしめ縄作り



▶足に挟んで稲わらを結ぶ小学生

11月29日、倉岳小学校の5年生18人がしめ縄作りに挑戦しました。宮田地区振興会が毎年行っているしめ縄作り教室を兼ね同校で実施したもの。使った稲わらは、児童たちが田植えから稲刈りまで体験し収穫したものの。地区の皆さん17人と一緒に稲わらを叩いて整えたあと、手ほどきを受けながら結っていきました。完成したしめ縄を手にした小学生は、「クルクルするところが難しかった」と話していました。